

2018/04/22 宮古島トライアスロン参戦記

米田 智行

4/22 に念願だった第 34 回宮古島トライアスロンに出場してきました。

思えば昨年宮古島トライアスロンにエントリーするも 12 月に落選通知がきて、出場を諦めてました。ところが今年の 2 月某日、ウェイティングで当選通知メールがきました。レースまで 2 ヶ月しかない＆冬場ほとんど練習していない＆初ロングなので、諦めようかと思っていましたが、折角の舞い込んだチャンス挑戦しようと決めて入金しました。それからは必至のパッチで練習、うーん、できてなかったです（汗）



4/20 早朝、家からシーコンを担いで出発。地下鉄―バス―飛行機を乗り継ぎ、昼過ぎ宮古島到着。K T C の西村さんと 2 人で行ったのですが、何せ二人とも初宮古島、初ロング。全然勝手がわかりません。ホテルチェックインして、会場行ってエントリーして、エキスポ行って友人達に会いました。夜はウェルカムパーティー、よーけ人がいて盛り上がっていました。

4/21 は朝起きて、西村さんとバイクでコース試走するも、10 キロ地点で MY バイクに異変、ギヤが上がらない汗。会場のメカニックさんに見てもらい、修復し事なきを得る。それから西村さんが忘れ物をし、バイクチェックイン時間締切ギリギリになるも事なきを得る（笑）

そしてレース当日 4/22

朝 3 時半起床。

ホテルからすし詰め状態のバスに乗って会場入り。1600 人くらい参加するとあって、朝 5 時でも人山人海。天然の西村さんと一緒やったので随時笑かしてくれて、全くプレッシャーも感じず、バイクセッティングし、ウエットに着替え試泳へ。来間島に虹がかかり、少し晴れてくる！幻想的！！

<スイムスタート>

ごっつい綺麗な砂浜をスタートし、透明度の高い海で底が見えるので、テンションあがります。1600 人

一斉スタートもそこまでバトルもなく泳ぎやすく、3 キロ 54 分でスイムアップ。自分でうそー、スイム出来すぎやと・・・。

靴下やバイクジャージが濡れて履けず時間を費やし、T1 は 10 分以上かかる、時間かかりすぎ。ここで西村さんに抜かれる（後から知りましたが・・・）

<バイクスタート>

とりあえず 100 キロまでは踏みすぎるなの助言を守りクルクル回しパワーをセーブします。抜かれても無理に追いかけない。風もなく雨パラパラしてきて涼しくてコンディションはグッド、警戒していた伊良部大橋も気持ちよくパスし、集団になっているところはドラフティング取られないよう気を付けました。100 キロ過ぎて、暑さと坂にやられてペースダウンするも 5 時間半くらいでバイクフィニッシュ。

T2 で着替えパンツを袋に入れ忘れるチョンボ（泣）42 キロごっついパッドの入ったバイクパンツで走る決心をする。

<ランスタート>

これから 42 キロ走るの？と真剣に悩むが、とりあえず走り出す。5 キロ超えて、胃がどんどん痛くなってくる。やばいので、エイドごとに胃薬持ってませんか？と聞くがどこにもない（泣）このままでは完走できんぞーと頭をよぎった時、目の前にガソリンスタンド発見。おじさんに胃薬をせがみ、無料でゲット！ホントに有り難かった、後でガソリン入れに行こうと心に決める。折り返し 21 キロが過ぎ、仲間や友人達すれ違い、元気をもらい、走る少し歩く走るの繰り返し。最後の 6 キロだけスパート！きたー陸上競技場、そして土曜日買ったハートミラーの 100 均サングラスを仕込んでゴール！ランは全然ガタガタで 4 時間 50 分かかる。でもゴールできたし、念願のストロングマンです。後からゴールした友人達のゴールも見れ、気分は最高でした。完走した人すべてが勝者です！！

リザルト

トータルで 11 時間 35 分。出走 1568 人中 432 位。まあ初ロングで今年初戦、完走できただけで満足。

応援してくれ仲間や友人、出場した選手、そして応援してくれた宮古島の人たち、大会運営してくれた方々、ホントにええ大会でした！アイアンマンハワイも最高ですが、日本には素晴らしい Miyakojima があると確信できました。



来年はもっとたくさんの KTC の人たちと宮古島トライアスロンに出たいです。そして 11 時間、10 時間切りを目指したいです。まあ抽選受かったらの話ですが……。